

割り当て済み資金間で送金する

このページでは、Almaで割り当てられた予算間の資金移動の手順を説明します。請求書発行、注文/注文明細の操作、更新、設定などの関連セクションへのリンクを含む、Almaでの買収の操作の概要については、[受入の概要](#)を参照してください。

資金配分の振替を管理するには、次の役職が必要です：

- 資金マネージャー

割り当て済み資金から別の割り当て済み資金に送金（移動）することができます。これにより、出典資金へのマイナスの割当と対象資金へのプラスの割当が追加されます。

同じ会計期間の資金間でのみ送金できます。元帳の会計期間前の送金パラメーターの設定により、会計期間開始の数日前に送金できるか、会計期間開始から数日間送金ができない場合があります。[元帳を追加する](#)を参照してください。

これは、現在の会計年度が暦日と一致する予算、または猶予期間がある場合は将来の会計年度にのみ機能することに注意してください。過去に終了日があった会計年度には機能しません。

Note

会計年度をロールオーバーするときに、割り当て済み資金のコピーと新規元帳内の割当を作成するには、[会計期間の終了](#)を参照してください。この手順は、同じ会計期間に資金間で割当を移動することとはまったく異なる機能です。

Note

資金を検索する際、検索は資金名と資金コードの両方を索引付けする索引を使用します。これは、パフォーマンスの問題を軽減することを目的としています。

[資金を移動する](#) ビデオ（3分）をご覧ください。

資金移動ページ（[受入>受入インフラ>送金する](#)）または資金の取引タブ（[資金取引を実行する](#)を参照してください）で資金を移動します。

資金移動（割当の移動）

割り当て済み資金を別の割り当て済み資金に送金するには：

1. 資金移動ページのこの資金からで送金元の資金を選択します。

2. この資金へで、送金先の資金を選択します。
3. 金額で、送金する金額を入力します。
4. 取引ノートに、送金で含めておきたいメモを入力します。
5. 送金取引を追加を選択肢、確認ダイアログボックスで確認を選択します。

取引の詳細は、ページに表示されるほか、関連する資金の取引タブにも表示されます。

資金間の送金をキャンセルするには：

- 送金取引に誤りがあった場合は、キャンセルすることができます。これを行うには、両方の資金から取引を削除します： ソース資金からのプラスの送金、およびターゲット資金からのマイナスの送金を削除します。

Note

振替を取り消すには、両方の資金の取引を削除する必要があります。一方を削除しても、もう一方は削除されません。
